

令和 8 年度一般選抜入試「小論文」出題意図について

一般選抜では、思考力等を問う小論文問題（課題文型）を出題します。

（１）「要旨のまとめ」では、文章全体の構成を踏まえ、その内容を的確に理解し、重要な要点を取捨選択して論理的かつ簡潔にまとめる力を評価します（AP1・AP2）。

（２）「自身の考えを述べる記述式問題」では、文章全体の流れの中で筆者の思いや心情を的確に捉え、それについて感じたことや自身の体験を踏まえた考察を、自分の言葉で表現できているかを評価します（AP2・AP5）。

文章読解力と、適切な言葉遣いで表記のルールに従って文章作成ができるか（知識・技能）、自分の考えを具体的に、根拠をあげて自分の言葉で表現できるか（思考力・判断力・表現力等）を評価します。

一般選抜の出題は、主として以下のアドミSSION・ポリシーに基づいて作成しています。

AP1：本学の教育内容を理解し、入学後の学習に必要な基礎学力を備えている。

AP2：自分の考えをもち、物事を多面的に考察することができる。

AP5：他者の考えを受けとめ、自分の考えを自分の言葉で表現することができる。